

ごみ減量・もったいねット山形



ニュース

平成22年11月発行

ごみ減量・もったいねット山形って…?

『ごみ減量・もったいねット山形』は、市民・事業者・行政が協力し、山形市内のごみ減量とリサイクルを広めるために平成18年12月に発足した市民団体です。現在、合わせて384の個人・団体・事業者からご加入いただき、5つの部会に分かれて、様々な活動を企画し実施しています。

会長：菅野節子



総会のようす

5月30日
(ごみゼロの日)

平成22年度の総会が、
5月30日(ごみゼロの日)
に山形市役所で行われ、事業・
予算や役員の選任等について、
協議されました。

また、事業の内容についても
活発な意見交換が行われました。



ごみ減量学習部会

ごみ減量についての様々なことを学習します。家庭で簡単にできるエコクッキングや、個人ではなかなか見られないリサイクルの事業所を訪ねたりして、学んでいます。今年度のテーマは生ごみの減量と資源化！



部会長：齋藤 淳

買い物エコフレンド部会

レジ袋や食品トレーなどの容器包装物を減らしたり、リサイクルするために、事業者の皆様や行政と協力して、マイバッグ持参キャンペーンや食品トレー・リサイクルキャンペーンを行っています。



部会長：中村明千

5Rショップ情報発信部会

リユース（再利用）・リペア（修理）・リサイクル（資源化）などのショップ情報を発信し、消費者が利用しやすいよう、お知らせしています。今年度はもう1歩踏み込んで、レンタルショップの情報も発信！



部会長：鈴木隆男

ごみ減量推進アドバイザー部会

登録アドバイザーが、山形市内の様々な勉強会に伺って、ごみ減量・資源化の方法をお知らせします。エコクッキング・リサイクル工作・古布リメイクなどの実技講座も好評です。



部会長：金澤和子

広報部会

ホームページや情報誌、啓発グッズを通して、会や会員の活動情報・ごみ減量の情報を発信し、ごみ減量の輪を広めています。



部会長：村中秀郎



ごみ減量学習部会



10月4日 生ごみから バス3台連ねて
肥料作り

「リサイクルツアー」 を実施しました



生ごみから肥料へのリサイクルを手がける工場（有限会社 新東物産（寒河江市中郷））へのツアーには、会員と一般市民の皆様、総勢57名にご参加頂き、生ごみの資源化について理解を深めました。

内城菌で生成した生ごみ肥料の具体的な効果が紹介され、生ごみは素晴らしい資源だということを学びました。

また、山形市役所の食堂などから出た生ごみで作った肥料を使い、「Eco・エコ農場」で野菜を栽培している「みちのく屋台こんにゃく道場」の活動紹介もありました。

農薬を散布して栽培した野菜は、茹でると縮み、かさが少なくなるそうです。また、無農薬米と書いてあるお米を、といでからひたひたの水に入れてそのまま2~3日放置しておくと、本物は麹になりますが、偽物はコールタールの様に黒色になるそうです。

参加者の声

おにぎりおいしかった!
広報部会：結城



リサイクルツアーに参加して

今回は生ゴミと内城菌から人が口にしても安全な有機肥料が出来るという事に驚きました。昼にはこの肥料を使って栽培したぶどうと社長の奥様お手製の新米おにぎりをご提供頂き、皆様の温かい気持ちが感じられました。

広報部会：蔵城

広報部会

プレゼント

有限会社新東物産様からプレゼントをいただきました！

詳しくはP6へ
GO



「雑がみリサイクル キャンペーン」を実施しました

菓子箱や包装紙などの雑がみの分別を広めるため、スーパー及び百貨店の店頭にてキャンペーンを行いました。

雑がみ回収袋をお渡ししながら、雑がみ分別にご協力いただくようお声かけをおこないました。

雑がみリサイクルキャンペーン

- 7月6日 マックスバリュ山形駅西口店、
ジャスコ山形北店、ジャスコ山形南店
- 7月9日 ショッピングセンター吉田
- 7月10日 十字屋、元気市場たかはし元木店

買い物エコフレンド部会



なお、キャンペーンは、事業者、市民団体、山形市の3者連携のもとに実施されました。

左記店舗のほか、ヤマザワ清住町店、ヨークベニマル大野目店、生活協同組合共立社しろにしセンター、びっくり市山形北店、大沼においても実施されました。

ごみ減量推進アドバイザー部会

アドバイザーを派遣しています。

随時アドバイザーを派遣し、ご好評をいただいているます。

『チェリアdeカフェ』

5月12日（水）に、チェリアdeカフェ実行委員会主催の講座に上野清子アドバイザーを派遣しました。内容は「台所からの節約術」や、雑がみ・トレーの分別などの「生活一般に関する節約術」。主婦の方が多い講座であった事もあり、調理法や生ごみの減量に関する項目などには興味深々。

「我が家ではこうしている」など、受講生同士の情報交換も活発でした。



『JA女性組織協議会研修会』

6月4日（金）に、山形県JA女性組織協議会主催の研修会に長岡慶子アドバイザーを派遣しました。内容は「着物をリメイクしたコサージュの作成」。皆さんそれぞれに個性の表れるコサージュになりました。着なくなった和服の裏地で素敵なアクセサリーが出来て、皆さんご満悦♪



『夏休み少年教室』

7月30日（金）に、東部公民館と千歳公民館の共催事業に中村明千アドバイザーを派遣しました。内容は、夏休み中の小学生を対象にした「牛乳パックで作る飛び出すびっくり箱」。



オリジナルのイラストや入れ物を作ったり、ばらばらに飛び出すびっくり箱になったり、子どもたちのアイデアにこちらも驚きの講座になりました。

『体験エコいけばな』

10月17日（日）に、県男女共同参画センターのチェリアフェスティバルに越後恵美アドバイザーを派遣しました。内容は身近な花材を使って行う「エコいけばな」。



初めて生ける方も、小学生のアシスタントと交流しながら、楽しく体験していただきました。食べた後のモロヘイヤの実の部分を使ったものには、「今まで捨てていたけど、生けてみると雰囲気があって素敵」という感想をいただきました。

情報
交換

「**身边な
リサイクル**

勉強会」

5月30日

ごみ減量学習部会

を実施しました

株ジョイ（本会員）グリーンアドバイザー秋場史浩さんを講師に迎えて、「堆肥の生成方法」や、「生ごみ処理機で処理できるもの・処理できないもの」などを実演を交えていただきながら学習しました。

会員以外の参加もあり、総勢161名で勉強しました。



参加者の声

具体的に分かりやすく教えていただき、知りたいことがよくわかった。

豆知識

- ・生ごみ処理機に投入する場合、繊維が多いものは、短く切ること。
- ・病気になっている葉っぱはいれないこと。
- ・柑橘類の果物は大量に入れないこと。
- ・コンポスト容器に投入するものを、野菜くずとお茶殻だけにすると、臭いがあまり出ません。
- ・コンポスト容器の場所替えの際、内側は洗わないこと。
また、虫が出ても殺虫剤は使用しないこと。



ごみ分別の

疑問・質問



山形市
廃棄物指導課の方に
ききました！

Q

集積所に出された違反ごみの再分別等を行う場合、有料指定袋は自分たちで準備するの？

A

市では、各町内会に対し、地域において違反ごみの再分別等を行う際に使用する「ボランティア袋」「ボランティアシール」を支給しています。ボランティア袋は、旧袋で出されたごみの詰め替えや再分別等に、シールは、袋に入らないごみを出し直す際にご使用いただけます。必要な場合は、町内会長さんにご相談ください。

なお、不足した場合は、町内会長さんからの申請に基づき、必要枚数を支給します。

ボランティア袋の使い方

集積所管理のほか、町内独自の一斎清掃など、ボランティア清掃にもご使用いただけます。必要な場合は、廃棄物指導課へご相談ください。

なお、ボランティア袋でごみを出し直す場合であっても、ごみの種類ごとに分別し、決められた収集曜日に集積所に出してください。



TAKA2氏の3R Recycle Reform Remake

生活向上術

第1回

三角コーナーをなくしてみる

台所の流しの三角コーナーのお掃除は、皆さんお好きか？まずキレイだと思うねえ。だったら、身近にあるもので、三角コーナーそのものをなくしてしまったらどうだろう。そうすれば掃除をしなくて済むわけだからな。

なので、身近なものを三角コーナーがわりに使ってみよう。



その1 紙パック

(内側がアルミコーティング)

牛乳パックはリサイクルできるが、焼酎やお酒の入っている、内側が銀色のパックは残念ながらリサイクル対象外。だったらこれを使わない手はない。

四隅をハサミで切って、そこに生ゴミを入れるだけ。いっぱいになってきたら、上を閉じてギュッと絞るようにして水気を切って、あとは燃やせるゴミにポイ！ 1.8ℓのパックだとゴミも結構入るぞ。

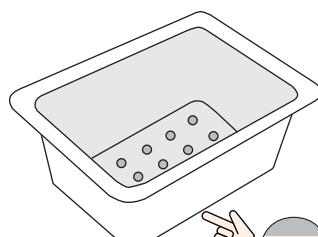
我が家では既に三角コーナーのない生活をしているが、イヤな掃除アイテムがひとつでも少ないと、ストレスがなくて実にいいのよ。しかも材料費はタダ。

ゴミを捨てたら新しいパックに穴を開けて使う。

その2 豆腐パック

どこのご家庭でもお豆腐はよく買って来るはず。あの豆腐パックに穴を開けて、そこにごみを捨てていく。

そして、いっぱいになったところで、新しいパックを上に乗せてぎゅっと押せば水切りができる。同じサイズの豆腐パックだから、手を汚さず簡単に水切りができるのがポイントだな。



底に水切り用の穴を開けておく。



生ゴミがいっぱいにないたら、新しいパックを上に乗せて、水気を切ってゴミ箱にポイッ！

「減量すすむくん 布かるた」を いたしました



わりばしを
ゆうきをだして
マイはしに



布絵本の作製に永年とりくまれている虹の会文庫様より、減量すすむくん布かるたをいただきました。手縫いの優しいぬくもりが伝わる素晴らしい作品です。

布かるたは、ごみ減量推進アドバイザー派遣による出前講座などで活用させていただきます。貸出希望の方は、事務局までご連絡ください。



すすむくんの 『もったいない!』

読句 はぶらしは
ふるくなつたら
よこれとり

このコーナーでは、“ごみ減量すすむくんかるた”を1枚ずつポイントを踏まえて紹介していきます。



解説

古くなったハブラシをもやせるごみにする前にちょっと待って！ サッシなどの細かい部分をそうじするのにピッタリ！ おどろくほどきれいになります。

主婦(主夫)の方には常識でしたか？

会員情報

団体

・エコ・いでの会 【銅町】

事業者

・(株)グリーンシステム 【東籠野町】
・(株)イベントプロデュースガツツ 【松波】

新たに入会いただいた団体・事業者
(H22.3.11～H22.10.31)

会員数（平成22年10月31日現在）

個 人：227名

団 体：29団体

事業者：130事業者



ありがとうございます

予告!
H23.
1.25(火)
開催!

エコ・クッキング教室

ごみ減量学習部会

11月26日（金）に開催したエコ・クッキング教室と同じ献立で再度実施いたします。食材を無駄なく活用するコツ、生ごみの水切り、食品トレーリサイクル等を勉強してみませんか。

会員の皆様の参加をお待ちいたしております。

献立

大根をまるごと一本使った料理

- ・さんまのおろし煮
- ・けんちん汁
- ・杏仁豆腐
- ・紅花ごはん
- ・五目なます



▲前回の様子

5Rショップ情報発信部会

ショップ情報 募集中!!

もったいない (仮称) ガイドブックを作成しています!

5Rショップ情報発信部会では、市民団体「エコの会」と連携して、ショップ情報を集めた（仮称）もったいないガイドブックの作成を進めています。

今年度は、「レンタル」をテーマに、身近な日用品を貸してくれるレンタルショップを訪問取材し、事業所の取り組みについて情報発信します。

役に立つ情報満載のガイドブックにするため、掲載するショップ情報を募集しています。レンタルショップに限らず、リサイクルショップ、リペアショップ（日用品を修理できるお店）の情報をお持ちの方は事務局までご連絡ください。



有機肥料プレゼント



◇おいしい野菜は土づくりから！

食品工場等から排出される生ごみを内城菌を使って発酵させた堆肥です。山形県リサイクル認定製品 KAN（内城B菌）を使って家庭菜園・家庭園芸で元気な作物を育てましょう。

情報誌第7号の発行を記念して、KAN500g（内城B菌）とマリーン麗寿500g（土壤改良材）をセットにし、20名の方にプレゼントします。（応募多数の場合抽選）

官製はがきに「住所」「氏名」「電話番号」を記入し事務局あてに郵送してください。
ご提供：有限会社 新東物産様

締切 12月27日(月)(当日の消印有効)

当選者には、はがきでお知らせしますので、お手数ですが事務局（市役所ごみ減量推進課）にてお受取りください。

問い合わせ・申込み先

「ごみ減量・もったいないネット山形」事務局 山形市ごみ減量推進課内（市役所10階）

〒990-8540 山形市旅籠町二丁目3番25号
Tel 641-1212(内線699) Fax 624-9928
メール gomigen@city.yamagata.yamagata.jp
URL <http://www.mottainai-yamagata.net>

